

ISSN 0289-2251

仏教経済研究

第 41 号

平成 24 年 5 月

駒澤大学

仏教経済研究所

平成二十四年五月

仏教經濟研究

第四十一号

駒澤大学

仏教經濟研究所

BUKKYO KEIZAI KENKYU
JOURNAL
OF
BUDDHIST ECONOMIC RESEARCH

No. 41 May 2012

Edited by
THE INSTITUTE OF ZEN BUDDHISM AND ECONOMICS
at
KOMAZAWA UNIVERSITY
KOMAZAWA, SETAGAYA, TŌKYŌ

編集後記

『仏教経済研究』第四十一号を刊行するにあたり、ご協力下さいました諸先生に心より感謝申し上げます。

今年には昨年三月十一日に起きた大地震により日本国は昭和二十年の敗戦以来の大きな混乱を経験し、それは今も継続しております。

マグニチュード九の大地震は日本国のすべてを問い直してきております。政治や経済の世界は言うに及ばず、教育や宗教のあり方も考えなおさざるを得ない状況と言えます。よう。どんな分野の人も一日本人として、自分の人生を考え、日本の行く末を思い、悩むからであります。

仏教経済研究所も平成二十六年の大学基準協会の評価に向けて、現在自己点検を行っております。一回の例会、一冊の紀要、HPからの一行の発信が、何らかの意味で世の中を益することが出来ればと願う次第であります。

(所長 吉津宜英)

平成二十四年五月三十一日 発行

発行所 駒澤大学仏教経済研究所

代表者 吉 津 宜 英

東京都世田谷区駒沢一丁目

電話〇三三三四一八一九二三二

印刷所 群馬書籍印刷株式会社

群馬県高崎市島野町八九〇

電話(〇二七)三五二二八二(代)